

第 19 期第 4 回 地域農林経済学会常任理事会議事録

日時：2013 年 9 月 28 日(日) 14:30-18:00

場所：京都大学農学研究科 生物資源経済学専攻第 1 会議室

議長：浦出俊和

出席者：(全体) 佐藤豊信、古塚秀夫、増田佳昭、桂明宏、中塚雅也、内山智裕、藤本高志、矢倉研二郎、池上甲一、北野慎一、増田清敬、竹歳一紀、北川太一、金子治平

- 1) 佐藤会長より挨拶がなされた。
- 2) 前回議事録の確認

【議題および報告】

(1) 岡山大学大会の準備状況について

大会実行委員会の内容を確認した。

(2) 2012 年度事業報告、2013 年度事業中間報告、2014 年度事業計画（庶務）

北野庶務担当理事より、2012 年度事業報告、2013 年度事業中間報告、2014 年度事業計画について、報告がなされた。

(3) 2012 年度会計報告、2013 年度会計中間報告、2014 年度予算案ほか（会計）

仙田会計担当理事(浦出庶務担当理事代読)より、会計報告がなされた。以下の意見・提案が出された。

- 1) 金子編集担当理事より、J-stage の費用は分離するよう要望があった。
- 2) 池上企画担当理事より、支出項目の大会要旨集印刷費が過去 3 年間支出 0 で、今後も支出予定がないため、項目を削除するよう提案がなされ、了承された。
- 3) 消費税 8%への対応について検討するよう要望があった。

(4) 学会誌編集状況について（編集）

1) 金子編集担当理事より、学会誌の編集状況について説明がなされた。第 192 号については諸事情を勘案し、大会特集号としたい旨の要望があり、了承された。

2) 増田編集担当理事より、編集委員会要項の改正について説明がなされ、編集委員会審議、理事会報告を経たうえで同改正を行う旨の説明がなされた。

(5) 個別報告論文の投稿電子化について（編集）

増田編集担当理事より、個別報告論文の投稿電子化に伴う変更点について、以下の説明及び報告がなされた。

- 1) 個別報告論文投稿要領の改正案が提示され、編集委員会審議、理事会報告を経たうえで同改正を行いたい旨の説明がなされた。
- 2) 個別報告論文の投稿電子化フロー案について説明がなされた。併せて、「個別報告論文投稿案内(案)」「個別報告論文レフェリーのお願い(案)」「個別報告論文投稿フォーム(案)」が提示され、変更内容等の説明がなされた。今後適宜修正を行う旨の説明がなされた。

(6) 「個別報告優秀賞審査手続き細則」の改正について（企画）

北川企画担当理事より、個別報告優秀賞審査手続き細則の改正について提案がなされ、了承された。

具体的な内容は以下の通り。

- 1) 選考委員の選任を「学会理事から」を「正会員から」に変更する。
 - 2) 池上企画担当理事より、大会後のアンケートを実施したい旨の提案がなされた。当日(紙ベース)と大会後(メール)に実施する。
- (7) 会員異動、会費長期滞納者への対応について(組織広報)
- 中塚組織広報担当理事より、年間新規入会員、年間退会及び除籍(予定者)リスト及び学会費長期滞納者の会員資格喪失について報告がなされた。
- (8) 会員種別の変更申し出(学生会員資格の適用)について(組織広報)
- 桂組織広報担当理事より、一般会員1名より会員種別変更について申し出があった旨の説明がなされた。当人の就業証明の確認を行ったうえで了承することとした。
- (9) 学会諸賞の選出について(古塚副会長)
- 古塚学会賞・学会誌賞選考委員会委員長より、学会賞及び学会誌賞の選考結果と選考理由について報告がなされ、同結果を理事会に付議することが了承された。
- (10) 学会諸賞の推薦等に関する問題について(古塚副会長)
- 古塚副会長(学会賞選考委員長)より、学会諸賞の推薦等に関する問題提起があり、議論を行った。
- 1) 古塚委員長より、学会賞・学会奨励賞について、会員から推薦がない場合の問題が提起され、それについて議論した。
 - 2) 古塚委員長より、学会誌賞選考委員について、委員が選考対象に含まれる場合の対処案が提示された。議論の結果、選考委員長に選考上の支障がある場合は、他の選考委員の中から委員長代理を指名して委任することができることを確認した。以上のことを理事会報告とし、規程の改正については、来年度以降検討することとした。
- (11) 名誉会員推薦内規の改正について(組織、庶務)
- 桂組織広報担当理事より、名誉会員の推薦について、名誉会員からの寄付についての不明文の慣行は廃止することが提案され、了承された。併せて、浦出席務担当理事より、シニア会員制度の改正案について提案がなされた。シニア会員の改正案については、後日正式な改正案を作成し、継続審議することとした。
- (12) 名誉会員の推薦について(庶務)
- 浦出席務担当理事より、今年度名誉会員の資格が発生する該当者がいない旨の報告がなされた。
- (13) 会員名簿発行について(庶務)
- 浦出席務担当理事より、会員名簿発行の様式及び頻度の変更について提案がなされた。審議を行ったうえで変更案が了承された。
- (14) 理事会・総会へ付議する議題について(庶務)
- 浦出席務担当理事より、理事会・総会に付議する議題について各担当で確認を行い、庶務まで報告してほしい旨の依頼がなされた。
- (15) 2014年度学会大会の開催地について(会長)
- 佐藤会長より、2014年度学会大会の開催地が京都府立大学に決定した旨の報告がなされた。
- (16) 理事会・総会の資料作成について(庶務)
- 理事会・総会の資料については、総会資料を基本とし、理事会のみの資料については添付資料とす

ることとした。資料の締め切りは10/11(金)(庶務に送付)とした。

最後に、古塚副会長より挨拶があり閉会した。

以上